

令和4年度「市民とつくる協働のまち事業」 補助団体活動実績

4年度は、12団体へ補助金を交付しました。

○チャイルドラインかごしま

事業名：「子どもたちのこころの声に寄り添うとともに、子どもたちの声を社会に発信し生きやすいまちへ！事業」

【事業概要】

子どもたちがストレスや寂しさ、不安を感じている現状の中で、子どもたちの悩みに寄り添い、問題解決に導けるように、電話、オンラインチャットによる傾聴を行うほか、夏休み前にチャイルドラインのカード配布や、講演活動を行う。

【活動実績】

1. 電話相談・オンラインチャット相談の実施

- (1)実施日 第1土曜日、第5土曜日はオンラインチャット実施
第2金曜日、第4金曜日、第3土曜日は電話実施
- (2)件数 814件対応(電話 615件、オンラインチャット 199件)

2. 公開講座「子どもの気持ちをまるっと受け止めて」の開催

- (1)実施日 令和4年10月2日(日) ハイブリッド開催
- (2)参加者 53名

3. 電話の受け手養成講座の開催

- (1)実施日 令和4年4月～12月(全10回×2回)
- (2)参加者 20名

4. オンラインチャット養成講座の開催

- (1)実施日 令和4年6月5日(日)
- (2)参加者 12名

5. 講演活動 2回実施

学校等から依頼を受け、保護者や職員、生徒等に講演活動を実施
講演テーマ「子どもの声を社会に発信」「子どもの生きやすい社会になること」など

○特定非営利活動法人 フードバンクかごしま

事業名：「生活困窮の学生や外国人を支援するためのネットワーク構築事業」

【事業概要】

公的な支援が届いていない生活苦の学生や外国人などの生活困窮者に対して、社会福祉協議会や炊き出し団体等から構成される食の支援を行う体制を構築し、必要な人へ食の支援を行う。

【活動実績】

1. 食の支援ネットワークを構築するための検討会開催（オンライン開催）

参加団体：食品企業、外国人学校、学生（留学生含む）、支援団体など

	内容	開催日	参加人数（人）
1	生活困窮の学生や外国人の支援ネットワークについて	11/23	23
2	生活困窮の学生や外国人への食料支援について	12/12	18
3	食料支援の仕組みとその後の繋がりについて	1/20	23

2. 支援を必要とする学生、外国人に対しての食の支援

(1)実施日 令和4年12月～令和5年2月

(2)人数 延べ32人

○一般社団法人 folklore forest

事業名：「Art Meets ふるさと事業」

【事業概要】

過疎地域である東桜島にアーティストが滞在しながら創作活動を行うことで、アーティストと地域住民の交流を図り、地域にアートという要素を加え、豊かな暮らしや地域発展を裏支えし、人口減少地域の今後の在り方を模索する。

【活動実績】

滞在アーティスト：菊池 智子氏

県内の自然、食文化、民族、戦跡、青年、地域活性の取組について広くリサーチ・撮影を行った。作家と関わった協力者の方は、作品づくりへの信念、作家のものの見方など日常では出会うことができない体験や刺激を得る機会となった。

- ・リサーチ訪問・撮影件数 94件
- ・活動レポートの作成

○Enjoy! 転勤ライフ

事業名：「転入者が安心して鹿児島生活がおくれるコミュニティを作る事業」

【事業概要】

鹿児島市に転勤等のため移住してきた方が安心して鹿児島市で暮らすことができるように、同じ立場の人と交流できる「転勤カフェ」を開催する。また、転勤前に情報を入手できるように、情報発信業務を行う。家族の転勤と同時に仕事を辞める女性も少なくないため、キャリアアップのためのワークショップを開催し、転勤者のキャリア形成や女性活躍を促進する。

【活動実績】

1. 転勤カフェ「転勤さんいらっしゃーい」の開催

(1)実施日 令和4年6月30日（木）

(2)参加者 15名

2. キャリアデザインワークショップ

	テーマ	開催日	参加人数（人）
1	先輩転勤族の人生の話を聞く	9/27	6
2	キャリアコンサルタント（移住経験者）の専門的な話を聞く	10/ 6	6
3	お金のことを考えてみる	11/21	6
4	先輩転勤族の学びを続ける秘訣を知る	1/27	10

3. 県外目線からの鹿児島に関する情報発信

(1)ブログ、インスタグラム、Facebook 合計100記事以上

○郡山地域魅力ある人づくり・まちづくりプロジェクト委員会

事業名：「ようこそ こいぬやま お宝袋事業」

【事業概要】

人口減少が進む郡山地域を、子育て世代が住みたくなる魅力ある町にするために、転入世帯へ郡山地域の情報や郡山地域の店舗のお得なクーポン等が詰まった「お宝袋」等を配付し、転入者と地元民の交流会を開催する。また、大学生や高校生とコラボして「お宝袋」用に郡山の名産品を開発し、若者による地域活性化を目指す。

【活動実績】

1. 新住民へお花やお宝袋とメッセージカードの配布

(1)配布件数 67世帯

2. 新旧住民との交流会開催

(1)実施日 令和4年11月18日(金)

(2)参加者 15名

3. 特産品開発協議

郡山をイメージできる特産品を開発するため、学校や専門家等と協議

(1)実施日 令和4年12月21日、26日

○**中名ほたる同好会**

事業名：「中名ボタル」育成事業

【事業概要】

「ゲンジボタル」を「中名ボタル」と命名し、採卵から幼虫育成まで行い、休耕田を活用して生育場所を整備し、ゲンジボタルの種の保存を目指す。また、蛍の育成を通して、地域の老若男女が自然の生き物と触れ合う場、憩いの場所となるよう整備を行うことで、地域活性化を図る。

【活動実績】

1. ホタルの養殖

ホタル産卵・孵化・飼育180匹

2. 幼虫放流会

(1)実施日 令和4年11月6日(日)

(2)参加者 47名(こども会、敬老会など)

3. ホタル池及び水路等の維持管理(随時)

○**特定非営利活動法人 たまあげコミュニティ**

事業名：「地域の縁づくりと健康推進事業」

【事業概要】

高齢者のひきこもりや要介護状態を予防するために、理学療法士による身体機能の維持向上を目的とした健康体操と、認知症予防及び他者との交流を目的とした健康麻雀を組み合わせた「頭と体と心の健康教室」を開催する。

【活動実績】

- (1)実施回数 51回（令和4年7月～令和5年3月）
- (2)場 所 田上地区
- (3)参加者 12名（実数）

○特定非営利活動法人 **SAKI**

事業名：「生活困窮者生活備品支援事業」

【事業概要】

廃棄物量の減少と生活困窮者のより快適な生活環境の確保を目指すために、空き家整理や遺品整理においてまだ使用できる品物の寄付を募り、生活困窮者に寄付を実施する。

【活動実績】

随時寄付を募り、集まった冷蔵庫や洗濯機などの家電製品や食器棚などを、生活困窮者の方に月1回寄付を実施。

○特定非営利活動法人 **ポラーノ・ポラーリ**

事業名：「染めてリサイクル+洗濯場交流事業」

【事業概要】

「未利用」や「廃棄」となる衣料製品や原材料を用いて、B型事業所の利用者が講習で得た染色の知識等を地域にワークショップという形で広げていく。

【活動実績】

- オリジナルエコバックを作成する染色ワークショップを開催
- (1)実施日時 令和4年8月20日（土）、9月17日（土）
 - (2)参加者 9名

○特定非営利活動法人 **かごしま子育て支援ネットワーク**

事業名：「子育てカフェ「ほしがみねBASE」プロジェクト事業」

【事業概要】

発達に遅れがある子を育てる保護者同士の交流や、発達に遅れのある子供たちについて学ぶ機会を創出する、子育てカフェ「ほしがみねBASE」やトークセッションを実施し、保護者の不安軽減などに努める。

【活動実績】

1. 子育てカフェ「ほしがみねBASE」の開催

- (1)実施日 令和4年5月～令和5年3月（14回開催）
- (2)参加者 25組

2. 子育てセミナーの開催

子育て・産後ケア・特性のある子どもとの接し方について、有識者の方にレクチャーしていただいた。また、子育て中の保護者の方から事前にいただいた質問について各講師から当日アドバイスを実施。

- (1)実施日 令和5年2月18日（土）
- (2)参加者 22名

**○特定非営利活動法人メッセンジャーナースかごしま
事業名：「地域における看護の拠点づくり事業」**

【事業概要】

メッセンジャーナースの実施及び周知・広報活動を行う。また、地域住民の心身の健康や子育て、介護などさまざまな不安や悩みをゆっくり語れる「てらの保健室」を月1回開催する。

【活動実績】

1. メッセンジャーナース事業の実施

※メッセンジャーナース

看護師として10年以上勤務し、研修を受け協会が認定する民間資格。患者の受診や医師の説明の場などに付き添い、患者の気持ちに寄り添いながら専門的に助言し、意思決定を支援する。

2. てらの保健室の開催

- (1)実施日 令和4年8月、10月、11月、令和5年1～3月（月1回 計6回開催）
- (2)参加者 61名

3. 市民公開講座「住み慣れた地域で生きるを考える市民の集い」の開催

- (1)実施日 令和4年10月29日（土）ハイブリッド開催
- (2)参加者 100名超

○栄縁

事業名：「栄養士・管理栄養士が地域住民の架け橋となる体制構築事業」

【事業概要】

食と栄養の面から地域住民の生活の質を向上させるため、親子クッキング教室や正しい食の知識を伝えるワークショップ等を開催する。

また、高齢者への食支援として、嚥下食専門講師を招いた料理教室の開催も行う。

【活動実績】

1. 親子食育クッキングの開催

(1)実施日 令和4年7月31日（日）

(2)参加者 5組12名

2. 家庭でできるやさしいソフト食料理教室の開催

(1)実施日 令和4年11月26日（土）

(2)参加者 7名

3. 地域交流イベントの開催

(1)実施日 令和5年3月31日（金）

(2)参加者 30名

(3)内 容 地元の生産者を招き、地元の食材（もち米）を使った「もちつき」交流会。食育の話やクイズを交えながら生産者の想いや、食べる楽しみを体感してもらった。